

夕報 警城時報

日七
編輯兼發行人 岡田弘成
印刷所 加納活版所
發行所 警城時報社
一部金貳圓 一月金十圓
廣告料 一行十二字 日五圓
日刊(日曜祝祭日) 翌日休刊

篠山校長が感激した 新春の美談二つ

奇特な運轉手 昭和の大河原貞良君

篠山平第一校長が新年早々近頃珍らしい奇特な行為で感入つてゐる美談二つ(その一)
この程市内材木町平第一校長篠山氏宅に市内自動車運轉手だといふ青年が來て鶴屋洋品店から買ひ求めた手袋を夫人に渡し「先生が自動車で内を置き忘れた手袋を保管して置くうちに紛失したので新しく買つて來ましたか

らお渡し下さい」と立去つた。程程と歸宅した篠山校長はその行為に非常な感激し美談の主を八方捜した。運轉手大河原貞良君(二四)君と判明、主人喜八郎氏を通じての行為に感謝した上手袋を返し且つ行為に酬える微意であるが、將に今の世の徳鑑と言ふ可きであらう。

陣中から母校に寄附 親は病身で不遇

古鍛冶町の澄川千太郎君

その二
平市古鍛冶町にきよやかな雑貨商を営んでゐる澄川千太郎君の妻が、前年十一月三日より陣中から給金を貯蓄した十圓を親の正月の小使、金五圓は六年間世話になつた母校平第一校貧困児童救済金の一部に充て、欲しむる親は六日篠山校長を訪ひその旨申し出て、澄川家の不遇は篠山氏と知り盡してゐる。どうしてこれを拒絶したか、

日から十日間毎日午前三時から四時半まで暖房寒風を衝いて行はれるが、本年は事變下の新春であるだけに暑員一同張り切つて居る一般の参加も歓迎する。

市野記者 軍事講演會

福島民友新聞社市野直治氏に支那軍事に際し兩角部隊に屬し従軍記者として活躍した八日午後一時から湯本町入山炭礦自治會館に於て同礦従業員のため軍事講演會を催す。

平署寒稽古

警察署の恒例武道寒稽古は八日午後六時、平署で、好記の如く七日四會、平、好間、三ヶ所に於て時局講演會を開き陸軍參謀比佐昌平代議士の時局問題並に戰線觀察談及び、衆議院代表皇軍慰問使森下國雄氏の戦線皇軍慰問よりと題する講演がある。

七日正午四會、同午後三時平第一小學校、同午後六時好間小學校、同日三ヶ所宛郡内で同講演會を催す。

郡内九ヶ所 比佐代議士演説

時局と戦線の報告
立憲民政黨石城郡會では左み平署に檢舉された。記の如く七日四會、平、好間、三ヶ所に於て時局講演會を開き陸軍參謀比佐昌平代議士の時局問題並に戰線觀察談及び、衆議院代表皇軍慰問使森下國雄氏の戦線皇軍慰問よりと題する講演がある。

二十年間仙人生活 肺病を罵られて引遁 息子が涙の搜索願

茨城縣久慈郡袋田村見代童謡小路(元警城中學グラウンド)に創立總會を兼ねて第九歳の當時肺病だと村人が一回訓練會を開くが、出場馬に馬五十一頭の豫定である。山住ひすれば全治すると聞尚ほ同會では近く遠乗會も家を飛び出し消息を断つたが、家に残つた一人息子の義治君は未だ見ぬ父戀しさに行衛を搜索してゐる。此程福島縣と茨城縣の境の山中に住んで仙人生活をしておる事が風の頼りに判つたので義治君は居堪らず七日平署を訪れ是非捜して下さいと搜索方を願ひ出でた。

平市の 人口動態

平市に於ける昨年中の人口動態は出生一千五百名、死亡五百四十一名で五百九人の増加を見たわけである。婚姻は四百五十組、離婚二十五組でこれを前年に比べると出生は十六人増、死亡は二十三人増、結婚六十五組の増、離婚は三組の夫々増加である。

古川中尉の 市葬執行

草野村出身古川中尉の市葬は九日午前十一時平第一小學校で執行する。講堂に遺骨の棺を安置し軍服で之を護り神官、僧侶十數名が祭詞並に讀經、公私代表、官術代表、各種團體市旗を先頭に本町通りを善次さん方から同日午後八時十分頃發火住家非住家各

上海から南京まで 木村守江氏奮戰記 (其二)

十一月三日より守備となつた地は羅店鎮西南地方であった。○宅附近の地を最も悩ました幅四五十米、深さ六七尺、それを下は泥で、上は水で、クリートクレーンに對岸にはクレーン、この間に敵の塹壕あり(この間三行省)一すでも頭を合つてゐる。敵軍は毎晩三時三十分から四時十分まで、夜襲が頻りに多かつた。支那兵の機銃の守備せしめて火事

新春早々 火災二件

石城郡夏井村熊宮農馬目郎治さん方から四日午後一時廿五分頃發火住家各一棟燬失同二十時十分頃、原因は善次さん方から同日午後八時十分頃發火住家非住家各

八方

飲んで治る腫物の妙薬
水野藥局
平市一電六九九

牛豚肉

平町田町
三三三三屋
電話三三三三番

一棟を焼いた、原因は本家に當る矢吹常久次男久治の。六が版舎裏に放火した。△時計を盗む 赤井村福島炭礦助渡邊某(二)は昨年十一月下旬同僚戸田正美所有の時計計十四圓を盗み平署の取調べをうけた。

債券 賣買
質物一般 多田井商店
 平市大工町
 電話 五九一
 振替 仙台一五三九

魚清自慢の なべ料理 始めました
 鳥なべ・ちりなべ
 よせなべ・ねぎなべ
 かきなべ・はもなべ
 あんこなべ
 出前も迅速に致します
 平三警署裏通り
魚清食堂
 電話 六三三番

！に禮御のへ様意得御
パーマントウェーブ は
 ◆今や…世界的流行であります
 ◆お値段(四圓…全部) 普通
 ◆時間の經濟…能率増進
 ◆時代の要求するパーマメント
 ◆今が絶好のチャンス
 現状維持では……時代に残されませう。
 御婚禮御着付 御後を守る御婦人方への
 和洋結髪 **大サービス** に
 オリン美容術 最新の美容法を研究し
 美爪術 その奥義を
 白赤毛染 修得致して参りました。
水野化粧院
 水野 冬子
 平市駅前 電六七八
 自宅 電五二五

三井質店
 平市四丁目
 電話 六〇六番

和洋銅鐵金物問屋
久金屋商店
 諸橋久太郎
 電話 九九番

新年會
 には 是非 **小瀧**
 常磐線湯本驛
 鐵道指定旅館
 小瀧溫泉
 電話 小名濱〇三

煉炭 各種 特價販賣
豆炭
 薪炭大暴騰ノ折カラ御家庭ノ經
 濟燃料トシテ御勵メ致シマス
 平 驛 前
阿部石炭商店
 電話 三十七番

北海屋の もちあめ
 箱入 三十錢ヨリ
 壹圓マデ
 ◎淺草のり 十錢ヨリ四十錢マデ
 各種アリスマ
 平市二
北海屋商店
 電話 三八八

蓄膿症 根切薬 快鼻湯
 本劑は幾多の藥劑あり雖他藥の及ばざる
 良藥で、左の病症の方は一時も早く服用
 され快癒せん事を御奨め致します
 蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多加症
 頭痛、肥厚性鼻炎に靈効あり。
 ④其他鼻骨變曲症並に中耳炎は偉大なる神効ありと賞
 讃されて居ります。
 警城 國平市一丁目
 快鼻湯製造元 **水野藥局**
 責任製劑者 藥劑師 水野 清一
 電話 六九九番

油と味の 吉屋
 福島縣平市
 明治生命 警城代理店 山崎與三郎
 電話 一〇〇番
 電話 一〇〇番
 電話 一〇〇番

食事 喫茶 酒場
イワキサロン
 男給の店
 町田・平
 (二五三電)

國華ポマード 颯爽たり
 皆様の美容室「理髮東京」は「オールサー
 ビス」の満全を期し國華ポマードを初め全
 部高級化粧品を使用し行届いた技術と共に
 奉仕致して居ります。
 帝都美容師會々員 理髮東京
 東京國華會 パーティン

花柳病科 泌尿器科 皮膚科 専門
 診療 午前八時ヨリ
 午後九時マデ
 時間
 平市田町(電話六九一)
江尻醫院
 醫學博士 江尻伊三郎